

平成27年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	信濃バレー親水レクリエーション広場		
管理者名	グリーン&フィールド	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
担当課	秋葉区役所建設課		
所在地	秋葉区大秋地先信濃川右岸河川敷		
根拠法令	地方自治法		
設置条例	新潟市信濃バレー親水レクリエーション広場条例		
施設概要	信濃バレー親水レクリエーション広場 170,784㎡ ゴルフ体験場9ホール, 芝生広場, バーベキュー広場 受付棟(プレハブ), 工具倉庫(プレハブ), 機械倉庫(プレハブ2棟) 移動式水洗トイレ(2棟)		

施設設置目的
市民の河川に対する親しみを深め、並びに健康増進を図るため、信濃バレー親水レクリエーション広場を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1) 市民の親水意識の普及・向上</p> <p>親水レクリエーション広場の良好な維持管理や設置目的に沿った活用により、市民の「河川に対する親水意識」の普及・向上に努める。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料施設であるゴルフ体験場だけでなく、バーベキュー広場などの無料施設の良好な維持管理に努め、市民の利用に供する。 ・河川敷という設置場所を認知してもらうため、広報の充実や広く市民が参加できるイベントの開催に努める。 ・河川敷に設置している関係上、災害時等の非常時の迅速な対応に努める。 <p>(2) 市民の健康増進の場の提供</p> <p>ゴルフやサッカー・ラグビー等の運動の「場」やレクリエーションの「場」を提供し、積極的な利用を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴルフ体験場以外の広場をレクリエーション目的の自由な利用に供することにより、市民の心と体の健康増進を図る。 <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴルフ人口の拡大によるゴルフ体験場利用者の増加を図る。 ・サッカー場・ラグビー場の利用者の増加を図るほか、レクリエーション目的の利用にも供することにより、市民の心と体の健康増進を図る。

達成すべき要求水準

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページアクセス数(年) 13,100件以上	20,118件	A	定期的に更新しながら、内容を充実し情報の提供を行っている。
	基準利用者の達成	ゴルフ体験場入場者数(年) 7,100人以上	9,349人	A	前年度より8%増加。目標値を超える利用があった。
	基準利用者の達成	芝生広場・バーベキュー広場 入場者数(年) 7,200人以上	10,322人	A	前年度よりも9%の増加。目標を大きく超える利用者数を達成。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費 1,324円以下	1,032円	A	施設の老朽化に伴い維持管理が困難となる中目標値を達成。
業 務	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	A	適正に遵守されている。
人 材	配置人員条件の水準維持	配置人員条件の充足 他のゴルフ場等で芝生管理業務 従事経験者(2年以上)を1人以上	他のゴルフ場等で 芝管理業務を20 年以上従事	A	有資格者を適正に配置している。
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	研修の開催回数(マニュアル 整備を含む) 個人情報保護、災害時の対応 について、それぞれ年1回以上	個人情報・情報公開研修、 接遇研修、防犯・防災・緊急 時対応等の研修を実施	A	左記研修の他、接遇研修や新規職員対象の指定管理者研修も実施。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

ゴルフ体験場の利用人数、売り上げとも昨年度を約2~9%程度向上した。要因としてHP等の周知によるもの、また、若年層が増え、利用者年齢層の平均化と女性比率の増加が要因と思われる。

多目的広場の利用も、前年度比9%程度の増加があった。大会利用が増え1回当たりの利用人数が増えたことが要因と思われる。

27年度の結果としては、利用者増となったが、ゴルフ体験場では若年層の利用のマナー向上が引き続き課題となる。多目的広場では、新たな利用形態の向上や平日の利用促進に取り組んでいきたい。

また、利用者数は天候によるところが大きいですが、HPのアクセス数は前年度より3割近く増加しており、利用者数の増加につなげたい。

「世代を越えて愛されるグリーンフィールドの提供」の方針のもと、地域連携を深め、多様な年齢層が健康増進を楽しめる施設運営を目指していきます。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

利用者意向調査やアンケートを行い、その対応表を公表するなど、利用者サービスの向上へつなげた。また、多くの世代をターゲットとした多目的広場でのイベントを提供してきた。これらの積極的な活動が、施設全体のイメージを良くし、すべての施設での利用者数の増加に寄与していると思われる。

施設や作業機械が老朽化している中で、ゴルフコースの芝生管理は非常に良好に保たれており、排水対策や日陰対策、また、水害対策として水害対応訓練を実施するなど安全対策を徹底した。

河川区域内という制約など施設現況を考慮すれば、利用者からの視点からも施設管理者の視点からも良好と判断でき、指定管理者としても優良と評価できる。